

# whic wellness 心身豊かになる

2020.10月 Vol61

目黒区目黒本町 1-10-17

03-3716-1704

八海山先達

佐藤智江



あんなに暑かった夏も、ちゃんといつもの秋がやってきましたね。GoToキャンペーン、東京も仲間に入れていただき、旅行の計画はおありでしょうか？

**先月のわくわく wellness 今までで、一番反響頂きました。ありがとうございます m(\_)\_m** 今月はその反響の良さに同じところですが、更に深堀していきたいと思います。

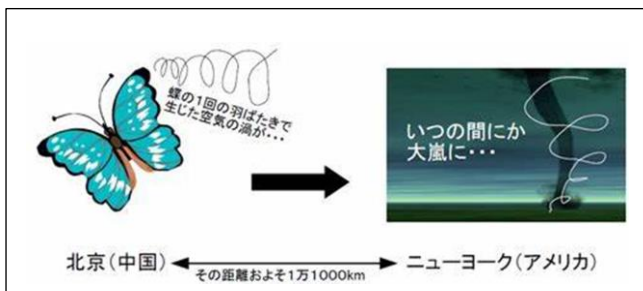
「古事記は、歴史書ではなく、私達が健やかに生活するための、選択すべき道を後世に伝えるバイブルだったのです」という事。

そしてまず一番初めに私達の氣を付けることは、『**中今そこから始まるだ。今、何を思うかで、次の一手が変わってくる**』その事を表すのに、古事記の一番初めにでてくる神様の名前 天御中主命あめのみなかぬし という名前

『心の(天の)真ん中に(御中主)芽生えた思い命』に、その意味が込められているのです。ということでした。

今月はその事を、量子物力学の角度からお話したいと思います。まずは、

**【バタフライ効果】というのをご存知でしょうか？蝶のちょっとした羽ばたきの様な非常に小さな事象が、因果関係の末に竜巻を起こすような大きな結果につながる可能性がある。**という事です。



が、その物・事柄をどんどん小さく小さく細かく細分化していく学問が量子物理学の分野となるのですが、どんどん細分化していくと、眼に見える

机や椅子、目に見えない光や音、そして私達の思考さえも、最小単位は、全てひもであるという事なのです(°Д°) **【超ひも理論】** バイオリンの絃は、その振動(波動)によって違う音色が出るように、最小単位であるそのひもも、その振動(波動)の違いによって現在17種類が発見されている。そしてすでに**100年以上も前、量子学の父といわれるドイツのマックスプランク(1918年ノーベル物理学賞受賞)は【すべては振動であり、その影響である。現実には何の物質も存在しない。全てのものは振動から構成されている】**とっています。

波動とは波ですので、波長があります。一分間に30回振動したものを30Hzの周波数といいます。全てのものには固有の振動数があり、例えば、水と油は波長が違うので、混じり合うことはない。人との間でも、波長が合わないとか波長が合うのでしっくりくるとかの表現使いますよね。波長(周波数)が同じもの同士は共鳴し合うのです。正にそのことです!! 施術で使っている音叉も同じ原理です。

周波数というところをイメージしていただけるとわかりやすいと思います。色々な周波数の電波が飛び交って入りますが、その周波数を合わせることでのみ、その周波数のものだけが(共鳴して)、私達の耳に聞こえる(現象となる)。つまり、私達が、常にわくわくしていると、そこいらに飛び交っているわくわくする出来事と共鳴するし、イライラしているとイライラする出来事と、不安に思っているとその不安な事と、共鳴するのです(°Д°)

**最古の書物の古事記に書かれている事と、現在の最先端、量子物理学で証明されている事が一致するのです。**そして先ほどのバタフライ効果につながるのですが、私達のイライラ・不安・家庭内の不和・ネガティブな感情等、その意識(波長)がバタフライ効果で、世の中の社会問題・貧困・環境問題・戦争・紛争等を引き起こす火種になっているという事を自覚してほしいのです!! **私達が健やかに笑顔で生活し続けるためにまず必要な事は、ポジティブな思考を持ち続ける事**なのです! ルンルン

